

第 12 回日本アスレティックトレーニング学会学術大会
抄録作成要項（一般演題・実践報告・情報提供・学部生演題）

第 12 回日本アスレティックトレーニング学会学術大会では、本学会員が発表する

1. 一般演題、2. 実践報告、3. 情報提供と、学部生（非学会員）と本学会の正会員が共同演者となる 4. 学部生演題を募集します。

【本学会員発表カテゴリー】

1. 一般演題

アスレティックトレーニング学に関する演題（実験研究、調査報告、教育研究など）を募集します。筆頭演者は本学会の正会員である必要があります。査読結果を踏まえて「情報提供」となる場合があります。

*抄録：一般演題用テンプレートに下書きのうえ、ウェブサイトから提出する

*チェックシート：抄録登録に際して、必要事項を確認の上、抄録と合わせて提出する

2. 実践報告

アスレティックトレーニング学に関する実践報告（実践現場における貴重な事例や症例、実践的研究など）を募集します。筆頭演者は本学会の正会員である必要があります。査読結果を踏まえて「情報提供」となる場合があります。

*抄録：実践報告用テンプレートに下書きのうえ、ウェブサイトから提出する

*チェックシート：抄録登録に際して、必要事項を確認の上、抄録と合わせて提出する

注意点：一般演題と実践報告はテンプレートが異なるため、お間違えのないようご確認ください。

3. 情報提供

以下（a.b）の条件において、情報提供を募集します。筆頭演者は本学会の正会員である必要があります。

- a. 過去に他の国際学会・研究会で発表済みの研究、または発表予定の研究
- b. その他、情報として会員に共有されるべき内容と考えられるもの

注意点：

- ① a の場合、発表済み・発表予定の研究については、対象の学会名と発表年を必ず記

載してください。

②「情報提供」の演題は、大会プログラムに演題名のみ掲載され、抄録集には掲載されません。

③使用する抄録テンプレートは、発表内容をふまえて上記「一般演題」「実践報告」のいずれかから選択して下さい。

④一般演題もしくは実践報告で提出された演題につきましても、査読結果をふまえて「情報提供」となる場合があります。

4. 学部生演題

以下(a.b.c)の条件を満たす学部生及び学部卒業 1 年目の社会人を対象に、一般演題および実践報告に該当する内容の発表を募集します。

- a. 本学会の正会員が共同演者として連名している
- b. 学会が指定するテンプレートに沿って投稿抄録の体裁が整っている
- c. アスレティックトレーニング学会にふさわしい内容である

注意点：①2022 年度発表の卒業研究内容に限り、既卒生（学部卒業 1 年目の社会人）の発表を認めます。

②既卒生ですでに発表された卒業研究の場合は、抄録末尾に「本発表は 2022 年度 ○○大学卒業研究で実施した内容である」と明記してください。

③現学部生による発表については、研究計画段階での発表を認めます。その場合は、抄録および発表資料の【結果】【考察】を、【予想される結果】に変更して示してください。

④使用する抄録テンプレートは、発表内容をふまえて上記「一般演題」「実践報告」のいずれかから選択して下さい。

⑤チェックシートの必要事項を確認の上、抄録と合わせて提出してください。

⑥大学院生（2023 年 7 月時点）は本カテゴリーでの発表は認められません。

【抄録原稿作成要項】

1. 登録した抄録の内容と学術大会での発表内容が大きく異なることのないようにしてください。
2. 学部生演題を除き、投稿された抄録は査読ループリックを基に評価されます（詳細は学術大会ウェブサイトのリンクよりご確認ください）。
3. 抄録の提出は大会ウェブサイト上の案内に従ってご作成下さい。
 - 1) 演者（発表者）は、筆頭に記載してください。
 - 2) 本文は、1,000 字 以内（全角文字 1 字、半角英数字 0.5 字として換算）で作成してください。文字数は「スペースを含めない」で計算してください。

- 1 一般演題の抄録は【緒言】、【目的】、【方法】、【結果】、【考察】、【COI】の各項目に基づき作成してください。
- 2 実践報告の抄録は【緒言】、【目的】、【方法】、【結果もしくは経過報告】、【考察】、【COI】の各項目に基づき作成してください。
- 3 本文作成の際、上記の項目間は1行空けて作成してください。
- 4 情報提供のカテゴリーで発表する場合は、倫理的配慮の後に対象の学会名を記載してください。学会名も含めて1000字以内となります。
- 5 Abstract may also be submitted in English. There is a 2,000-characters limit (not including spaces, title, or author block) for abstracts. Please contact 2023jsat@gmail.com or more information.
- 6 図表・写真を掲載することはできません。
- 7 キーワードは3つ以内で記入してください。
注意点：キーワードはタイトルで使用していないワードで設定してください。
- 8 カテゴリーは以下より1つ選択してください。

1	大会・チームサポート	5	リコンディショニング
2	アスレティックトレーナー教育	6	救急対応
3	安全・健康管理及びスポーツ外傷・障害の予防	7	検査・測定と評価
4	コンディショニング	8	その他

4. 研究倫理面について適切な対応をとった旨を明記してください。
 - 1) 人を対象とした研究はヘルシンキ宣言(World Medical Assembly)を遵守したものであること。
 - 2) 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づいたものであること。尚、筆頭著者の所属施設に研究倫理委員会が設置されていない場合には、共著者の所属施設に設置された同委員会の承認を得ること。共同執筆者の所属施設にも同委員会が設置されていない場合には、ヘルシンキ宣言(<http://www.med.or.jp/wma/helsinki.html>)を熟読し、研究倫理に十分に配慮して行われた研究であることを明記すること。
5. 演題登録者、全ての共同演者の利益相反(COI)の有無を明記してください。
 - 1) 利益相反(COI)について：本学会「利益相反規定」に従い、研究に対して受けた、企業、各種団体からの支援(金銭、物品、無形の便宜を含む)について開示し、抄録の本文中に明記すること。
* 本学会「利益相反規定」<https://js-at.jp/download/riekisouhan.pdf>

【演題登録方法】

1. 第12回学術大会ウェブサイトから、演題登録をお願いします。

2. 抄録の登録は学術大会ウェブサイト内の演題登録フォームへ、指定の様式に合わせて入力してください。指定の様式に合っていない場合は登録出来ませんのでご注意ください。
3. 入力項目は一般演題の場合：【緒言】、【目的】、【方法】、【結果】、【考察】、【COI】、実践報告の場合：【緒言】、【目的】、【方法】、【結果もしくは経過報告】、【考察】、【COI】となりますが、文章入力が必要なところは事前に一般演題および実践報告抄録テンプレートにならって指定された文字数でご準備の上、登録作業を行ってください（詳細は学術大会ウェブサイトのリンクよりご確認ください）。
4. 本学術大会の一般研究発表（一般演題および事例報告）の中から学会優秀賞の選考を行います。学会優秀賞へ応募する場合は、チェックシートの項目11にて「yes」を選択してください。
5. 一般演題、実践報告、学部生演題の登録期限は2022年12月21日（水）～2023年2月28日（火）15：00とさせていただきます。なお締め切り期日までは、提出いただいた内容は何度でも修正が出来ます。
6. チェックシートの必要事項を確認の上、抄録と合わせて提出してください。

**演題登録後、第12回学術大会学術委員にてループリックにしたがって査読を実施し、演題採択の可否をお伝えさせていただきます。*

問い合わせは本学術大会事務局まで電子メールでお願いします。

E-mail: 2023jsat@gmail.com